

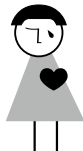
事業案内



2022(令和4)年度事業報告

2023(令和5)年度事業計画

まつし道はあると思うから



社会福祉法人
仙台いのちの電話

目 次

巻頭言 ご挨拶	1
2022（令和4）年度事業報告	
1. 相談活動	2
2. 相談員の養成と研修	6
3. 広報活動	7
4. 後援会活動への協力	8
5. 自殺予防厚生労働省補助事業への協力	8
6. 他機関との連携	8
7. その他 委員会活動	8
8. 相談員の会	9
9. 法人開催の会議等	10
10. 財務報告	11
2023年（令和5）年度事業計画	15
後援会（活動を支えてくださった後援会員）	19
後援会主催事業と物品寄附	23
役員・委員・後援会役員名簿	24
組織	25
すみれの会	26
仙台いのちの電話では・相談員募集	27
ご協力のお願ひ・寄附控除のご案内	28

ご挨拶

理事長 飯岡 智

仙台いのちの電話は、お陰様で41周年を迎えることになりました。多くの皆様の熱意とご支援により、設立当初の理念を見失うことなく電話を通しての活動を続けてまいりました。これまでに累計の相談件数は71万件に達しております。

これまで私たちを支えてくださいました企業、団体、個人の皆様に心から感謝を申し上げます。

お陰様で令和4年度の事業報告並びに令和5年度の事業業計画をお示しすることが出来ますことに心から御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症で様々な制約を受けての活動を余儀なくされてきましたが、3年を経過して社会環境は新たなステージに移りつつあります。

仙台いのちの電話はコロナ渦の中で通常と変わらずに電話を通しての相談を継続することがなんとか出来ました。相談員の皆様を始め多くの方々のご協力にあらためて御礼申し上げます。

私たちいのちの電話の役割が益々重要なる中で多くの方々より、いのちの電話に対しての評価と期待が寄せられています。私たちは、これらに答えていく為に研修を通してスキルを持った相談員の方々の地道な活動を通して電話相談を継続してまいりたいと思っております。

今も世界の情勢は混沌としておりますが、活動を地道に継続しながら時代の変化による新たな要望にも対応していくことが大切と考えております。

これからも、可能な限り24時間365日の電話対応に全力で対応してまいりたいと思います。「きっと道はある」ことを一人でも多くの人に知ってもらい、いのちの電話としての役割を果たしていくことに全力で取り組んでまいります。

いのちの電話は、多くの人の支えがあってこそ成り立っています。いのちの電話を支えて下さる皆様に、より一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2022（令和4年）年度事業報告

1. 相談活動（2022/1～12）

(1) 電話相談

①相談体制

- ・相談日/相談時間 365日/1日24時間（1日8交代）
- ・相談電話台数 4台
- ・相談員数 150名（2023/4/1現在）※2022/4/1現在153名

②相談の概要

・全体

- 相談電話受信件数 13,381件（男6,861 女6,520）（前年比196件増）
内、自殺傾向のある相談 1,800件（男755 女1,045） 受信件数の13.4%（前年比106件増）
※全国いのちの電話受信件数 547,586件（前年比13,419件増）
内、自殺傾向のある受信件数 69,181件（受信件数の12.6%）

・石巻分室

- 相談電話受信件数 365件（前年比144件減）
※石巻分室の相談件数は受信件数13,381件に含まれる。

③ダイヤル種別

- 通常ダイヤル 11,278件（男5,895 女5,383）
- 自殺予防フリーダイヤル（毎月10日8時～翌朝8時） 698件（男390 女308）
- 毎日フリーダイヤル（毎週1回2時間担当） 273件（男112 女161）
- ナビダイヤル 1,132件（男464 女668）

- ◎1982年（開局）～2021年 電話相談受信件数 710,107件（内、自殺傾向のある相談47,191件7%）

(2) インターネット相談

①相談体制

- ・相談回数/相談時間 毎月12～14回/1回3時間
- ・相談パソコン台数 3台
- ・相談員数 22名（2023/4/1現在）※2022/4/1現在13名

②相談の概要

- 相談件数 155件（男60 女92 その他3）（前年比38件増）
内、自殺傾向のある相談59件（男26 女32 その他1） 受信件数の38%
※日本いのちの電話連盟インターネット相談件数 1,145件（男481 女643 その他21）
内、自殺傾向のある相談541件（受信件数の47%）

(3) 自死遺族支援

①支援体制

わかちあいのつどい「すみれの会」

開催日：第1土曜日・第3水曜日 13時～15時

会場：仙台市市民活動サポートセンター

ファシリテーター9名（2023/6/1 現在）

②参加人数：のべ15名（男性4 女性11）

電話相談

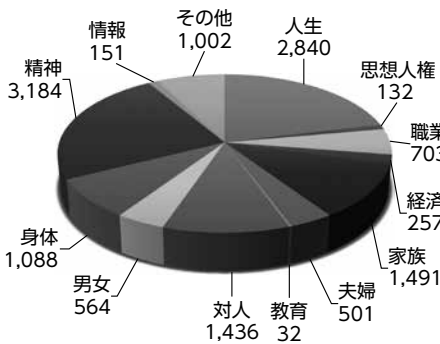
男女別 総数13,381件



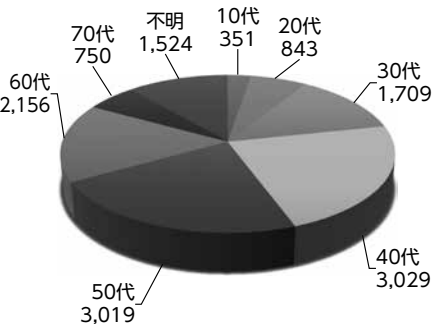
自殺傾向と男女別 総数1,800件



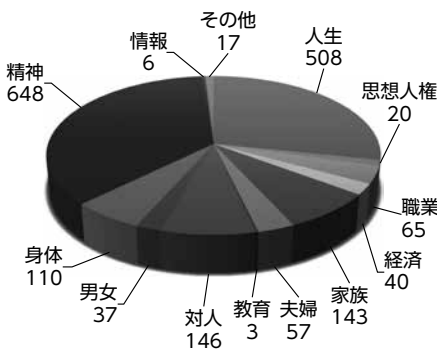
内容別 総数13,381件



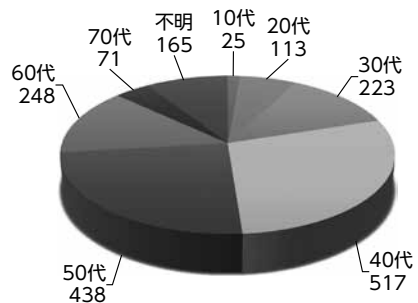
年代別 総数13,381件



自殺傾向と内容別 総数1,800件

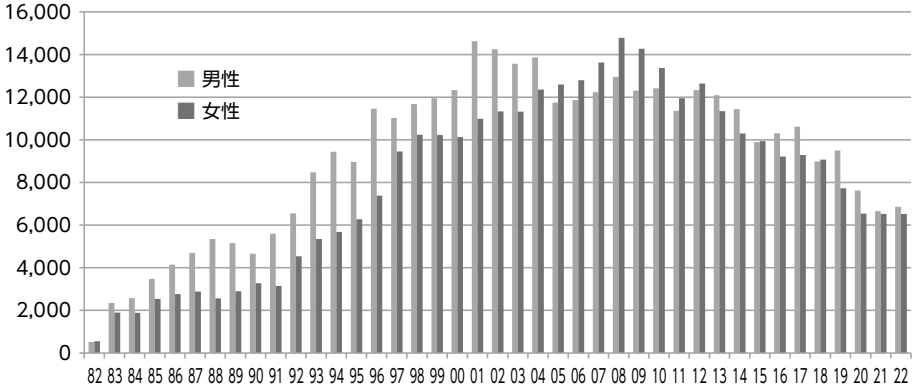


自殺傾向と年代別 総1,800件

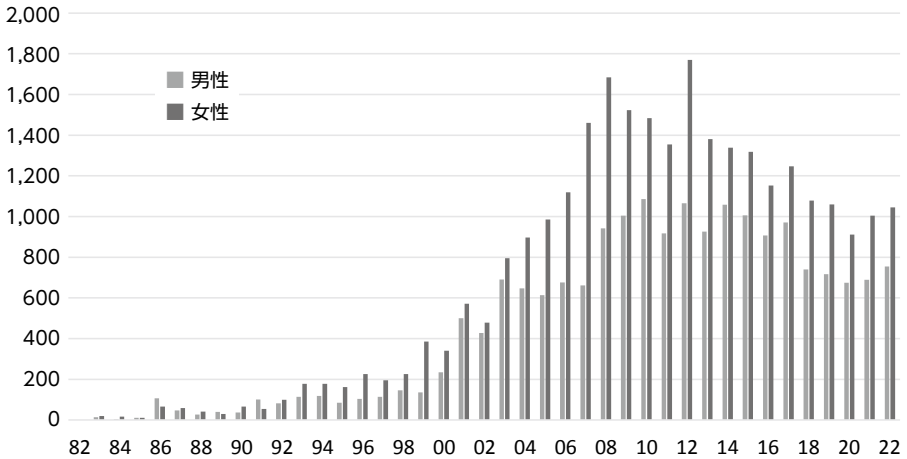


電話相談 1982年～2022年

件数推移



自殺志向のある件数推移



ネット相談

男女比

総数 155 件



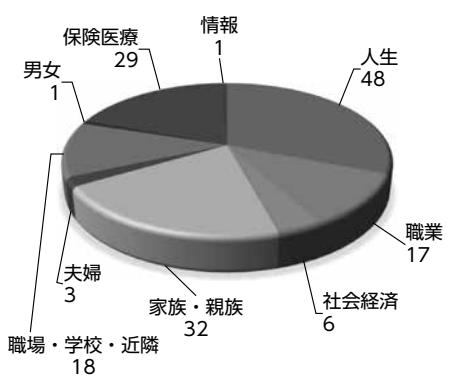
自殺傾向と男女比

総数 59 件



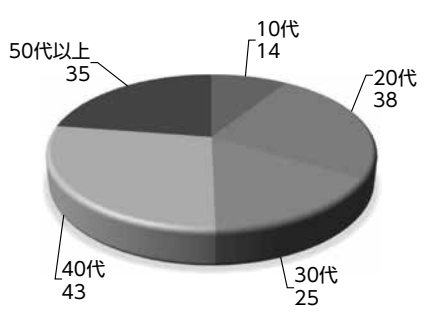
内容別

総数 155 件



年代別

総数 155 件



2. 相談員の養成と研修

(1) 相談員の養成

①電話相談員

開催期/受講者数/日程 48期 17名 (2021/7～2022/11)

49期 15名 (2022/7～2023/9)

講座内容 (49期)

- ・体験学習〈2022/7～10 毎週1回2時間〉
グループの中で展開される体験を通じて、自己理解・他者理解を深める。
- ・集中的グループ体験〈2022/9/17～19〉
- ・講義〈2022/11～2023/7 全12回及び実習についての事前研修1回 ともに1回90分〉
電話相談に必要な知識と相談活動の視点を学ぶ。
- ・グループ研修〈2022/11～2023/8 毎月1～2回〉
ロールプレイングの役割体験を通じて、自分の対話の特徴や課題を明確にする。また相談に関する基本を学習し、メンバー相互の援助関係を促進する。
- ・電話相談実習〈2023/3～2023/8 一回3時間×2回〉
- ・スーパービジョン〈2023/3～8 4回〉

(2) 相談員の継続研修

- ①グループ研修：15グループのいずれかに所属し、研修する。年間約10回 (1回2時間)
- ②グループスーパービジョンまたは個人スーパービジョンを受ける (年1回)
- ③相談員一日研修会
- ④その他研修

日程	内容	講師	参加数
2022/4/23 (土) ～8/20 (土) 前年度より継続	すみれの会ファシリテーター養成講座 会場：仙台いのちの電話会議室他 内容：講義、ロールプレイ、実習	小田島佳子 (すみれの会)、 谷山洋三 (東北大学大学院教授)	2
2022/10/29 (土) ～10/30 (日)	日いのちの電話連盟自死遺族支援実施センター合同研修会 ①集合型合同研修会 会場：秋保リゾートホテルクレセント 内容：講義、グループディスカッション	齋藤真 (仙台いのちの電話専門委員)、小田島佳子 (すみれの会)	12
2023/1/29 (日)	②オンライン合同研修会 会場：仙台いのちの電話会議室 内容：講義、活動報告	吉野淳一 (日本医療大学教授)	12

2023/2/5 (日)	宮城県自死遺族支援連絡会シンポジウム 会場：仙台市福祉プラザ 内容：講演「自殺報道のあり方について」	佐々木央（共同通信記者）	11
2022/9～2023/3	日本いのちの電話連盟インターネット相談員養成研修 内容：オンライン講義・実習、OJT2回（対面形式1・オンライン形式1）	日本いのちの電話連盟スーパーバイザー	3
2022/11/3(祝木)	リフレッシュ研修 会場：フォレストキッチン 館対象：相談員3年目（44期）6名 7年目(40期)3名	佐藤智昭（仙台いのちの電話専門委員）	10
2023/2/23(祝木) ・26(日)	相談員一日研修会 会場：シルバーセンター	齋藤眞（仙台いのちの電話専門員）	129
毎月第3金曜	フリー学習 テーマ：「フランクルを学ぶ」	國分振（仙台いのちの電話元専門委員）	16 *登録制
不定期	インターネット相談事例研修会	千葉健（仙台いのちの電話専門委員）	19

3. 広報活動

①広報紙発行

No.109（7月発行）掲載記事

- 表紙揮毫 匿名
- 巻頭言「相談員一人ひとりの力にささえられて」新専門委員（茂木千明）
- 新企画「実は腹の底では気付いている」No3“自身の気持ちをすべて許して”（佐藤智昭）
- 想い・「聴いていて良かった」と思う時・自己肯定感を大切に・出逢えたことに本当に感謝・相談員の需要が増しているからこそ・ときどき感を持ち続けながら・目指すゴールは同じ・寄り添うって難しい
- 見開きテーマ「あなたの“ほっこり”教えてください」（相談員アンケートから）
- 宮城県自死遺族支援連絡会とすみれの会「民間と行政の連携を活かして」「令和3年度宮城県自死遺族支援連絡会議に参加」
- 定例活動報告 資金ボランティア報告
- 資金ボランティアご協力のお願い
- 寄附金控除のご案内

No.110（12月発行）掲載記事

- 表紙絵画 國分振元専門員
- 企画「実は腹の底では気付いている」No4“相談員自らの意思で立ち向かおう”（佐藤智昭）
- 想い ・ ネット相談員になってまずは、やってみよう ・ 電話との違いに目からウロコ ・ 丁寧な言葉遣いの難しさ
- 2022 いのでんマルシェ開催・多くの方々に助けられて・販売応援の感想をいただきました
- 見開きテーマ「一期一会を重ねて、40年間70万件」 ・ 座談会「開局40年をふりかかって」
- 連盟自死遺族支援実施センター合同研修会
- 定例活動報告 資金ボランティア報告
- 資金ボランティアご協力のお願い
- 第50期相談員養成講座受講生募集（予定）

4. 後援会活動への協力

- ・後援会会員の新規募集
- ・チャリティバザー開催「いのでんマルシェ」 2022年10月2日（日）藤崎前

5. 自殺予防厚生労働省補助事業への協力

- ・「自殺予防いのちの電話（フリーダイヤル）」実施 毎月10日8時～翌朝8時24時間
「自殺予防いのちの電話」は通常相談とは別に、全国いのちの電話が協力し一斉に特設電話により、24時間体制で受信する。
- ・「毎日フリーダイヤル」実施 毎週1回16:00～18:00 2時間
- ・ポスター・カードの配布

6. 他機関との連携

いのちの電話の本来の活動と並行して、他の相談機関との連携をはかる。

- a. 宮城県自殺対策推進会議・仙台市自殺対策連絡協議会・宮城県自死遺族支援連絡会（5団体）
- b. 「無料法律相談とこころの健康相談会」仙台市業務受託（毎月1回）
弁護士・カウンセラー・臨床心理士等による個別面談
相談件数：178件（2022/4～2023/3）内訳：法律相談131件・こころの相談47件

7. その他 委員会活動

(1) 研修関係

- ①研修委員会（構成：専門委員会1名・ボランティアリーダー会・研修企画会・

調査研究会から2名・事務局長)

定例開催(月1回)、相談員の研修に関する検討と実施を担当

②専門委員会他

a. 専門委員会

随時開催、相談員継続研修(グループ研修・スーパービジョン)、相談員ケア、相談員養成

認定、ボランティアリーダー養成、インターネット相談員研修等を担当

b. ボランティアリーダー会

定例開催(月1回)、相談員継続研修(グループ研修・スーパービジョン)、相談員ケア、相談員養成を担当

c. 研修企画会(構成:相談員7名、事務局1名)

定例開催(月1回)と研修会開催に向け随時開催

相談員一泊研修会・一日研修会の企画運営を担当

今年度はコロナ禍で一日研修会開催中止

d. 調査研究会(構成:相談員12名、専門委員1名)

定例開催(月1回)

相談の内容・傾向・その対応についての調査・検討を担当

③養成研修部会(特別委員会)(構成:専門委員会2名、ボランティアリーダー会4名、事務局長)

定例開催(月1回)

新相談員・ボランティアリーダー養成について担当

(2) 広報委員会(構成:相談員4名、事務局1名)

広報紙作成のための取材と編集・配布

広報紙No.109号・110号発行

8. 相談員の会

相談員の会総会 2022/5/28(土)

相談員グループ代表者会 毎月1回開催

相談員に関する環境・継続グループの充実、法人及び後援会行事への協力と参加他

9. 法人開催の会議等

(1) 理事会・評議員会、評議員選任解任委員会

理事会（136回～137回）	評議員会（102回～103回）
<p>2022/6/9（木）136回</p> <p>① 報告事項 理事長・業務執行理事（常務理事）による業務執行状況についての報告</p> <p>② 決議事項 第1号議案 2021（令和3）年度事業報告について 第2号議案 2021（令和3）年度計算書類及び財産目録の承認について 第3号議案 2021（令和3）年度決算・監査報告について 第4号議案 経理規程の改正について 第5号議案 訓練委員会関する規程の改正について 第6号議案 定時評議員会開催について 第7号議案 新評議員選任・解任委員会の開催について 第8号議案 新理事候補者について</p>	<p>2022/6/24（金）102回</p> <p>① 報告事項 理事長・業務執行理事（常務理事）による業務執行状況についての報告 評議員の選任について</p> <p>② 決議事項 第1号議案 2021（令和3）年度事業報告について 第2号議案 2021（令和3）年度計算書類及び財産目録の承認について 第3号議案 2021（令和3）年度決算・監査報告について 第4号議案 理事の選任について</p>
<p>2023/3/16（木）137回</p> <p>① 報告事項 理事長・業務執行理事（常務理事）による業務執行状況についての報告</p> <p>② 決議事項 第1号議案 2022（令和4）年度補正予算案について 第2号議案 2023（令和5）年度事業計画について 第3号議案 2023（令和5）年度予算案について 第4号議案 評議員会開催について</p>	<p>2023/3/30（木）103回</p> <p>① 報告事項 理事長・業務執行理事（常務理事）による業務執行状況についての報告 2022（令和4）年度補正予算について 2023（令和5）年度事業計画について 2023（令和5）年度予算案について</p>

(2) 常務会・運営委員会 毎月1回開催

(3) 「仙台いのちの電話」のつどい（13名参加）

2023/2/5（日）11:00～12:00 会場：仙台いのちの電話会議室

内容：相談員20年（表彰者2名）・10年（表彰者5名）継続者への感謝状贈呈他

(4) 東北6県いのちの電話東北ブロック会議（WEB）

2023/2/7（月）16:00～17:30 10名参加 テーマ：これからの「いのちの電話」の方向性について、相談員減少対策について、東北ブロック理事選出について

10. 財務報告

2022（令和4）年度資金収支計算書

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日
（単位：円）

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	相談事業収入	6,964,000	7,238,308	△ 274,308
	経常経費寄付金収入	8,188,000	8,508,242	△ 320,242
	受取利息配当金収入	4,000	593	3,407
	その他の収入	536,000	557,699	△ 21,699
	事業活動収入計(1)	15,692,000	16,304,842	612,842
	支出			
人件費支出	8,176,000	8,188,859	△ 12,859	
事務費支出	8,278,000	8,873,489	△ 595,489	
事業活動支出計(2)	16,454,000	17,062,348	△ 608,348	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 762,000	△ 757,506	△ 4,494	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	584,000	583,990	10
施設整備等支出計(5)	584,000	583,990	10	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 584,000	△ 583,990	△ 10	
活動による収支	収入			
	その他の活動支出計(8)	0	0	0
予備費支出(10)	0		0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 1,346,000	△ 1,341,496	△ 4,504	
前期末支払資金残高(12)	5,766,000	9,055,249	△ 3,289,249	
当期末支払資金残高(11)+(12)	4,420,000	7,713,753	△ 3,293,753	

* 補助金	宮城県（コロナ関連補助金）	363,000 円
* 補助金	宮城県（自殺対策強化事業）	1,302,000 円
* 補助金	仙台市（自死遺族支援事業）	87,000 円
* 補助金	仙台市（新相談員養成事業）	450,000 円
* 補助金	仙台市（事業復活支援金）	100,000 円
* 補助金	日本いのちの電話連盟	1,328,308 円
* 補助金	国事業復活支援金	1,000,000 円

2022（令和4）年度事業活動計算書

（自）令和4年4月1日 （至）令和5年3月31日
（単位：円）

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)	
サービス活動増減の部	収益	相談事業収益	7,238,308	6,434,071	804,237
		経常経費寄付金収益	8,508,242	6,618,575	1,889,667
		サービス活動収益計(1)	15,746,550	13,052,646	2,693,904
	費用	人件費	8,188,859	9,438,669	△ 1,249,810
		事務費	8,873,489	8,980,788	△ 107,299
		減価償却費	2,167,198	2,074,409	92,789
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 1,417,104	△ 1,341,187	△ 75,917
	サービス活動費用計(2)	17,812,442	19,152,679	△ 1,340,237	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 2,065,892	△ 6,100,033	4,034,141	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	593	743	△ 150
		その他のサービス活動外収益	557,699	802,686	△ 244,987
		サービス活動外収益計(4)	558,292	803,429	△ 245,137
	費用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	558,292	803,429	△ 245,137	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△ 1,507,600	△ 5,296,604	3,789,004	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	2,758,819	△ 2,758,819
		特別収益計(8)	0	201,217	△ 201,217
	費用	固定資産売却損・処分損	127,490	2,758,819	△ 2,631,329
		国庫補助特別積立金積立額	127,490	0	127,490
		特別費用計(9)	127,490	2,960,036	△ 2,832,546
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 127,490	△ 201,217	△ 5,591,365	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 1,635,090	△ 5,497,821	3,862,731	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		△ 301,052	5,196,769	△ 5,497,821
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		△ 1,936,142	△ 301,052	△ 1,635,090
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金積立額(16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		△ 1,936,142	△ 301,052	△ 1,635,090

貸借対照表

令和5年3月31日現在
(単位: 円)

資 産 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	7,856,561	9,196,018	△ 1,339,457
現金預金	6,554,561	7,694,486	△ 1,139,925
事業未収金	0	228,000	△ 228,000
未収補助金	1,302,000	1,273,532	28,468
固定資産	71,928,084	73,511,292	△ 1,583,208
基本財産	68,447,220	69,672,287	△ 1,225,067
建物	44,197,220	45,422,287	△ 1,225,067
定期預金	24,250,000	24,250,000	0
その他の固定資産	3,480,864	3,839,005	△ 358,141
構築物	10,000	15,667	△ 5,667
器具及び備品	2,809,845	3,097,619	△ 287,774
権利	413,001	413,001	0
ソフトウェア	248,018	312,718	△ 64,700
資産の部合計	79,784,645	82,707,310	△ 2,922,665
負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動負債	142,808	142,769	2,039
事業未払金	113,000	83,000	30,000
預り金	29,808	57,769	△ 27,961
固定負債	0	0	0
負債の部合計	142,808	140,769	2,039
純 資 産 の 部			
基本金	50,174,349	50,174,349	0
国庫補助金等特別積立金	31,403,630	32,693,244	△ 1,289,614
その他の積立金	0	0	0
次期繰越活動増減差額	△ 1,936,142	△ 301,052	△ 1,635,090
(うち当期活動増減差額)	△ 1,635,090	△ 5,497,821	3,862,731
純資産の部合計	79,641,837	82,566,541	△ 2,924,704
負債及び純資産の部合計	79,784,645	82,707,310	△ 2,922,665

監 査 報 告 書

令和5年5月24日

社会福祉法人仙台いのちの電話
理事長 飯岡 智 殿

監事 高橋 雄一郎

監事 齋 藤 昭子

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告をうけ、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該年度に係る事業報告及びその付属書類について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算関係書類(計算書類及びその付属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

2023（令和5）年度 事業計画

1. 相談受信形態の充実

- ・相談員の養成と研修
 - a. 相談員の養成
 - 50期電話相談員養成講座の開講
 - インターネット相談員養成・継続研修への参加
 - b. 相談員の継続研修
 - 資質の向上をはかるため、認定後も継続して研修を行う。
 - ・一泊研修、一日研修、年1回のスーパービジョン、毎月1回のグループ研修
 - ・フリー学習（毎月1回）テーマ「フランクルから学ぶ」
 - ・特別研修の実施（ワークショップ等）
 - ・各種研修会（全国研修会等）に参加
 - ・ネット相談継続研修・各種研修会に参加
 - c. ボランティアリーダー養成（9期）・継続研修

2. 石巻分室活動の充実

2022年2月より新しい活動場所を宮城クリニック（中里地区）に活動拠点を移した。本年も引き続き宮城クリニックにて活動。

3. 事業資金の確保

運営資金確保を確保するために、下記の内容の充実をはかる。

- ①財政の安定を図るため、後援会と協力し広く寄附金を募る。
- ②寄附金、会費の増大を図るため、税額控除・制度の広報に努める。

4. 自死遺族支援事業

自死によって遺された人たちのケアを目的に「すみれの会」（わかちあいのつどい）を実施し、自死防止と地域福祉の増進をはかる。

- a. 「すみれの会」（わかちあいのつどい）毎月第1土曜・第3水曜開催
- b. ファシリテーター研修随時開催、各種研修会に参加
- c. ファシリテーター養成研修

5. 自死予防事業（厚生労働省）への協力

- a. 「自殺予防いのちの電話」毎月10日24時間受信（午前8時より翌朝8時）
- b. 毎日フリーダイヤル
- c. 公開講演会の開催

6. 広報活動

- a. 広報紙（年2回）・事業案内の発行、ホームページの充実
- b. ポスター・パンフレット・カードの活用、講師派遣（市町村保険センター他）

7. 後援会活動への協力

後援会会員の新規開拓、各種イベント活動（チャリティコンサート・いのちでんマルシェ）等に協力

8. 他機関との連携

いのちの電話本来の活動と並行して、他の相談機関との連携をはかる。

- a. 自死問題への対応を探り、ソーシャルサポート・システムとしての連携及び、地域ネットワークへの参加
- b. 「仙台市無料法律相談ところの健康相談会」の業務受託（月1回）

9. 日本いのちの電話連盟との連携

ナビダイヤルへの参加

孤独・孤立ダイヤル相談への協力

10. 研修担当者の研修

研修担当者の研修会、各種研修会（全国研修担当者会等）への参加

11. 40周年記念事業の実施

記念誌の発行他

2023（令和5）年度予算

（単位：円）

		勘定科目	令和5年度 予算案 (A)	令和4年度 補正予算 (B)	増減額 (A) - (B)
事業活動による収支	相談事業収入	【相談事業収入】	6,836,000	6,964,000	△ 128,000
		補助金事業収入	4,000,000	4,128,000	△ 128,000
		受託事業収入	2,836,000	2,836,000	0
	経常経費寄付金収入	【経常経費寄付金収入】	9,500,000	8,188,000	1,312,000
		一般寄附収入	9,500,000	8,188,000	1,312,000
	受取利息配当金収入	【受取利息配当金収入】	4,000	4,000	0
		受取利息収入	4,000	4,000	0
	その他の収入	【その他の収入】	796,000	536,000	260,000
		受入研修費収入	770,000	510,000	260,000
		雑収入	26,000	26,000	0
	経常収入計 (1)		17,136,000	15,692,000	1,444,000
	人件費支出	【人件費支出】	7,574,000	8,176,000	△ 602,000
		職員給料支出	2,082,000	2,082,000	0
		非常勤職員給与支出	5,202,000	5,804,000	△ 602,000
		法定福利費	290,000	290,000	0
	事務費支出	【事務費支出】	9,326,000	8,278,000	1,048,000
		福利厚生費支出	10,000	10,000	0
		旅費交通費支出	210,000	215,000	△ 5,000
		研修研究費支出	1,340,000	1,308,000	32,000
		事務消耗品費支出	500,000	517,000	△ 17,000
		印刷製本費支出	500,000	0	500,000
		水道光熱費支出	1,300,000	957,000	343,000
		修繕費支出	100,000	0	100,000
		通信運搬費支出	1,130,000	1,111,000	19,000
		会議費支出	0	0	0
		広報費支出	690,000	687,000	3,000
		業務委託費支出	1,306,000	1,286,000	20,000
		手数料支出	700,000	680,000	20,000
		保険料支出	147,000	147,000	0
		賃借料支出	1,100,000	1,074,000	26,000
租税公課支出		3,000	3,000	0	
渉外費支出		5,000	0	5,000	
諸会費支出	233,000	233,000	0		
記念事業費支出	50,000	50,000	0		
雑支出	2,000	0	2,000		
経常支出計 (2)		16,900,000	16,454,000	446,000	
経常活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		236,000	△ 762,000	998,000	

施設設備等による収支	収	入	施設設備収入計 (4)	0	0	0
	支	出	【固定資産取得支出】	0	0	0
			施設整備等支出	0	0	0
			器具及び備品取得支出	0	584,000	△ 584,000
			建物資産取得支出	0	0	0
	施設設備等支出計 (5)			0	584,000	△ 584,000
施設設備資金収支差額 (6) = (4) - (5)			0	△ 584,000	584,000	
その他の活動による収支	収	入	財務収入計 (7)	0	0	0
	支	出	積立預金取崩収入	0	0	0
			【積立預金積立支出】	0	0	0
			修繕積立預金支出	0	0	0
			基本積立預金積立支出	0	0	0
			減価償却積立預金支出	0	0	0
財務支出計 (8)			0	0	0	
財務活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)			0	0	0	
予備費 (10)			200,000	0	0	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)			36,000	△ 1,346,000	1,582,000	

前期末支払資金残高 (12)	4,420,000	5,766,000	1,582,000
当期末支払資金残高 (11) + (12)	4,456,000	4,420,000	△ 1,582,000



後 援 会

「仙台いのちの電話後援会」は社会福祉法人仙台いのちの電話の財政的基盤を支え、支援の輪を広げることを目的に組織されています。

寄附募金活動、後援会員の募集 財政的支援事業（コンサート等各種チャリティイベント）の実施のほか、書き損じはがき、未使用の切手の収集などを行っています。

2023 年度 後援会会員

- 維持会員 団体 29 個人 95
- 賛助会員 団体 36 個人 79
- 総数 239（団体・個人）会員

活動を支えてくださった後援会員（法人への資金ボランティア）名簿

（敬称略）

維持会員団体

(株)ウジエスーパー
(株)88 サービス
(株)エーブイテック
活牛寺
川内印刷(株)

光洋産業(株)
護勢寺
笹氣出版印刷(株)
(株)サン・ペンディング東北
(株)七十七銀行
正楽寺
全玖院

(福)仙台キリスト教育院
(一社)仙台仏教会
(株)仙台放送
千葉神経科内科クリニック
東北電力(株)
徳泉寺

東日本電信電話(株)
宮城事業部
(学)宮城学院
(一社)宮城県精神科病院協会
みやぎ生活協同組合
明川寺

(株)リゾート
(株)ユアテック
陽雲寺
瀧澤寺
林香院
林香院 座禅会

維持会員個人

相澤敦子
相沢光哉
青木讓
阿部達
安部芳枝
阿部よし子
飯岡智
石田千恵子

井上茂
茨木茂子
今泉倫子
岩淵清裕
上田昌孝
氏家幸子
大友朝子
大沼セツ子
大場沙也佳
大山照江

小野公延
小野寺友宏
海鋒明子
片倉由美子
鹿股英生
河本悦子
菅野孝子
菅間進
菊地伊津子
木村ひさ

熊谷勝子
今野孝敏
齋藤昭子
齋藤真
齊藤義子
酒井高男
酒井貞子
坂本多香子
佐藤和子
佐藤艶子

佐藤富男
佐藤牧人
佐藤正義
佐藤由利子
佐藤ヨシ子
佐藤頼子
佐野勝俊
秀林寺 計良弘信
庄司あや子
白石洋子

菅原直枝	竹田英子	永井惠	三澤志郎	山口千枝子
菅原慶夫	竹田啓二	野島裕子	宮内昭穂	山本淳子
鈴木俊寿	竹田隆	信岡美智代	宮坂道子	山家雪雄
鈴木成	竹田登代子	芳賀盛	宮崎てつ子	吉田淳子
鈴木ハツヨ	田中輝和	秀田育弘	村上瑞穂	若生裕俊
鈴木宏	田中秀穂	深野せつ子	最上有司	若生芳子
須藤きい	田野みよ	堀米正子	八木洵	渡部光子
大聖寺佐々木龍快	出村和子	増井久夫	梁川誠郎	匿名 4名
武田久美子	富田敏夫	栞沢和江	梁川優子	



賛助会員団体

尚岩井敏子建築設計事務所
 (株)インターオプチカル
 ウエノ設備(株)
 円達企業(株)
 環境設備工業(株)
 玄光庵

(株)構創企画アベ
 国際ソロバチスト宮城
 国分尼寺
 (株)こばやし
 (株)斎テント
 (株)佐々直
 (株)ジー・アイ・ピー
 (株)市民葬祭 誠香社

充国寺
 眞福寺
 (株)清月記
 (株)清建
 (医)静実会
 仙台ライオンズクラブ
 竹駒神社
 桃源院

同和興業(株)
 常盤洋紙(株)
 仙台広瀬河畔教会
 婦人会
 仙台東一番丁教会
 仙台宮城野教会
 東日本興業(株)
 (学)朴沢学園

(株)北振技研
 (株)マルタマ
 三菱鉛筆東北販売(株)
 桃生佛教会
 安田病院
 龍華院 大宮司
 輪王寺



賛助会員個人

安住しげみ
 阿部恭一
 飯川洋一
 泉川久美子
 氏川淳子
 遠藤和子
 大友健行
 大野とめ子
 大場美枝
 大湊秀子
 大村凉子
 大山光枝
 岡貴恵子
 小野寺なつ子

貝山享
 金子英次
 兼為美佳子
 鎌田公子
 菅野清
 菊地正剛
 木下惇子
 葛岡恵美子
 工藤しげ
 工藤敏子
 熊谷ひろみ
 小林博子
 近藤文子
 今野まさ子
 齊藤啓昭
 佐々木一

佐藤絹枝
 佐藤俊一
 佐藤司郎
 佐藤寿彦
 佐藤豊子
 佐藤宏
 柴田公博
 庄子泰子
 新宮幸子
 鈴木博朗
 鈴木優子
 鈴木百合子
 関口秀和
 高野妙子
 高橋京子
 高橋さちよ

高橋陽子
 高橋義子
 田中善一
 千葉美知代
 寺崎公美子
 中川恵子
 中沢きく子
 根岸洋子
 橋本榮一
 長谷とも子
 畠山東平
 平賀ノブ
 福田和子
 船渡代志子
 堀江直子
 松田成子

松本ミエ
 松本美知子
 三河寛道
 むかでや林ユミ
 目黒功子
 森田尚美
 山口千鶴
 山崎剛
 湯村富美子
 横尾ふみ子
 吉田一彦
 匿名 6名

クリスマス・
歳末募金団体

(医)岩切阿部医院
(株)ウジエスーパー
(株)エーブイテック
(学)東北学院

環境設備工業(株) 清月記
耕田寺 仙台北教会
五城保育園 父母の会 仙台ライオンズクラブ
(株)斎テント 太平ビルサービス(株)
充国寺 仙台支店
尚綱学院大学 桃源院
附属幼稚園 同和興業(株)

仙台青葉荘教会
仙台五橋教会
仙台川平教会
仙台北三番丁教会
仙台松陵教会
仙台広瀬河畔教会
宮城学院キリスト教センター

陽雲寺
龍華院 大宮司
瀧澤寺
輪王寺

クリスマス・
歳末募金個人

相沢光哉
青木讓
安齋えい子
飯川洋一
石田千恵子
泉川久美子
大友健行
大野とめ子
大野昌子
大場なほ枝
大場美枝
大村涼子
大山照江
小野洋子

小野寺友宏
兼為美佳子
菅野清
菅野孝子
菊地正剛
木下惇子
木村ひさ
熊谷ひろみ
光明寺
小林博子
斎藤悦子
齊藤啓昭
齋藤眞子
齊藤義子
酒井高男
坂本陽一
佐々木一

佐藤かち子
佐藤絹枝
佐藤富男
佐藤豊子
佐藤宏
佐藤牧人
佐藤正義
佐藤ヨシ子
佐藤頼子
柴田公博
秀林寺計良弘信
庄司あや子
鈴木俊寿
鈴木とき子
鈴木宏
須田佐枝子
須藤きい

大聖寺 佐々木龍快
平 さき子
高橋悦子
高橋さちよ
高橋陽子
武田久美子
田中善一
田野みよ
千葉美知代
百々格・直子
鳥崎和子
中川恵子
中沢きく子
芳賀盛一
橋本榮一
長谷とも子
船渡代志子

堀江直子
増井久夫
枘沢和江
松田成子
松本ミエ
村上瑞穂
最上有利司
梁川誠郎
山口千鶴
山崎剛
山本美喜
山家雪雄
湯村富美子
横尾ふみ子
吉田一彦
吉田淳子
匿名 5名



一般寄附をくださった団体

(株)アドバンスエステート
オール宮城ライオンズクラブゴルフ同好会

(株)河北新報社

Golden Group Sounds Orchestra

(公財) 社会貢献支援財団

(一社) 生命保険協会

仙台エコライオンズクラブ

仙台ライオンズクラブ

広瀬川倶楽部

林香院

わたしの雑貨&セラピーらべんだあ

仙台いのちの電話後援会

センター内チャリティ

上期寄託金 (株)厚栄社

7/30チャリティライブin泉中央

弁財天募金

野菜売り上げ

名雪祥代コンサート&会場募金

いのでんマルシェ

クッキー売り上げ

.....

一般寄附をくださった個人

岡本 喜子

貝山 享

小針 正裕

鈴木 宏

高橋 研二

畠山 東平

.....

チャリティ自販機設置ご協力くださっている団体

(株)TG サポート

(学) 宮城学院女子大学

.....

募金カンゴ協力

センター内募金

※正確を期したつもりですが、万一記載もれ、誤字脱字がありましたら、お手数をおかけいたしますが事務局までご連絡ください。

仙台いのちの電話後援会主催事業

2022 年度後援会事業報告

2022 年 4 月 22 日（金）電力ホール 18:30 開演
名雪祥代グループ with ウィリアム浩子
ヴァレンタインジャズコンサート～心に響く愛の歌～ 全席指定 4,000 円
後援会としては初めてのジャズコンサートを開催しました。



いのでんマルシェ

10 月 2 日（日）10:00～15:00、藤崎サンモール一番町藤崎前にて、いのでんマルシェを開催しました。コロナ禍のため感染防止対策をしっかりとしながらの開催となりました。当日の売上は 646,952 円の売上げとなりました。仙台泉ロータリークラブの皆さん、後援会長はじめ法人役員、相談員の方々のご協力により多くのお客様に買い物を楽しんでいただくことができました。

いのでんマルシェ協力団体

アイリス・オーヤマ(株)

(株)青葉ガーデン

一乃庵

(株)88 サービス米工房いわい

(株)ウジエスーパー

鹿島台ガーデン

(合)亀兵商店

護勢寺

(株)清月記

サンモール一番町商店振興組合

(有)ゼル

(株)三越

仙台キリンビバレッジサービス(株)

仙台ロータリークラブ

(株)藤崎

たかはしきもの工房

(株)タゼン

(有)東北いちば

東北観葉(株)

常盤洋紙(株)

ニコニコのり(株)仙台支店

(株)白松がモナカ本舗

(株)チバ文具

ホームセンターダイシン

マルニ食品(株)

マルホン(株)

三島食品(株)東北支店

三菱鉛筆東北販売(株)

わたしの雑貨&セラピーらべんだあ

(株)渡辺海苔店 他

イオン幸せの黄色いレシート

富谷イオンで 2022 年度も行われたキャンペーンで、2,199,184 円もの黄色いレシートの投稿があり、レシート合計金額の 1%に相当する 22,000 円のイオンギフトカードをいただきました。ありがとうございました。

社会福祉法人 仙台いのちの電話
役員・委員名簿

(2023.4.1 現在)

理事会

理事長 飯岡 智
常務理事 千葉 健
理事 大山 照江 菅原 裕典 出村 和子 山家 雪雄
相談員の会会長 大西 晴樹 末光 眞希
監事 高橋雄一郎 齋藤 昭子

評議員選任・解任委員会

鹿股 英生 齋藤 昭子 齋藤 義子 高橋雄一郎
坂本 陽一

評議員会

遠藤 和子 菊地伊津子 國分 振 齋藤 眞
坂上 満 佐藤 寿彦 白川 充 菅原 公宇
鈴木 宏 平賀 ノブ 山口 哲男
相談員の会副会長 2名

運営委員会

飯岡 智 (理事長) 千葉 健 (常務理事)
齋藤 眞 (研修委員長)
佐々城れい子 (研修副委員長) 坂本 陽一 (事務局長)
相談員の会から 2名 (会長・副委員長)

研修委員会

齋藤 眞 (委員長)
佐々城れい子 (副委員長) 坂本 陽一 (事務局長)
ボランティアリーダー会・研修企画会・調査研究会から 5名

専門委員会

齋藤 眞 (代表) 秋葉 良子 浅野 晴哉
大和田誠子 菅藤 健一 佐藤 静 佐藤 智昭
新宮 幸子 鈴木 正貴 高橋 玄 千葉 健
藤原 沙織 松浦 光和 三好 俊之 茂木 千明
梁川 優子

.....

後援会役員名簿

(2023.4.1 現在)

後援会役員

会長 菅原 裕典
副会長 坂上 満
幹事 大山 照江 菅原 公宇 若生 裕俊
監事 齋藤 昭子 今野まさ子
参与 飯岡 智 出村 和子

社会福祉法人仙台いのちの電話 組織



☆仙台いのちの電話 相談電話 022-718-4343 (24時間・年中無休)

☆自殺予防いのちの電話 0120-783-556 (毎月10日はフリーダイヤル)

☆ナビダイヤル 0570-783-556

(受付可能ないのちの電話センターに順次繋がります)

☆インターネット相談 <https://www.inochinodenwa.org/>

いのちの電話 ネット相談

検索

自死遺族支援「すみれの会」

すみれの会であなたの想いを話してみませんか。自死で大切な人や家族を亡くされた方が語り合うことを通して、悲しみをわかちあい共にささえあう場です。

日 時：毎月 第一土曜日・第三水曜日 13:00～15:00
第一土曜日 自死で大切な人を亡くされた方対象（家族・友人等）
第三水曜日 自死で家族を亡くされた方対象（家族限定）

会 場：仙台市民活動サポートセンター

参加費：300円

***わかちあいの集いは、出会いの場でもあります。
季節のお花を飾ってお待ちしています。***

すみれの会に関するお問い合わせは
仙台いのちの電話事務局 022-718-4401



「仙台いのちの電話」とは…☎

誰にも相談することができず、不安や孤独の中で「生きる力」を失い、時には自死に追いこまれる人もいます。「いのちの電話」はそのような人の苦しみを受けとめ、みずからの力で生きていけるようお願いつつ、自殺予防を第一の目的として、多くの電話を受けています。

このボランティア活動は1953年イギリスに生まれ、日本では1971年に初めて東京に設立されました。「仙台いのちの電話」は、1982年国内15番目のセンターとして開局し、本年41年目となりました。

所定の研修を経て認定されたボランティア相談員が、電話相談を受けています。2006年には自死遺族支援事業「すみれの会」を開始し、2009年からはインターネットによる相談も受け付けています。2013年には石巻分室も開局しました。

こうした活動運営費(年間約2千万円)のおよそ3割が市民の方々のご寄附によるものです。

仙台いのちの電話ボランティア相談員募集

仙台いのちの電話では、毎年ボランティア相談員養成講座受講者を募集しています。

2023年度は、第50期ボランティア相談員養成講座を7月1日(土)に開講しました。

来年度開講予定の第51期相談員養成講座受講生募集は2024年3月から開始予定です。

1年2か月の充実した研修コースで学び、認定後は「仙台いのちの電話相談員」として共に活動して下さる方を募集します。詳しくは事務局(022-718-4401)にお問い合わせください。

ご協力をお願い

いのちの電話は多くの方々の温かい心に支えられています。ひとりの力は小さくてもたくさんの力が集まれば大きな力になります。いくつかの方法がありますので、ご協力をお願い申し上げます。

☘ご協力方法

①資金ボランティア

○維持会員（個人）年間1口1万円（団体）年間1口3万円

○賛助会員（個人・団体）金額、時期は自由

② 仙台いのちの電話支援募金カン設置（募金カンの用意がごございます）

③ 後援会主催のチャリティイベントへの参加（チケット購入等）。

④ 書き損じハガキ、未使用の切手等の提供。

振込先

（郵便振替）02210-5-2449 社会福祉法人 仙台いのちの電話

（銀行振込）七十七銀行旭ヶ丘支店

普 5260051 社会福祉法人 仙台いのちの電話

理事長 飯岡 智

寄附金控除のご案内

当法人へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

（個人によるご寄附の場合）

仙台いのちの電話は、**2012年から税額控除制度の対象法人として認定されました。**税額控除制度は所得金額によらず寄附金額から2千円を控除した一定割合（40%）の節税効果があります。尚、今まで通りの所得控除方法も選択できます。

※確定申告の〈税金の計算〉の政党等寄附金特別控除の欄に記入。

（法人によるご寄附の場合）

当法人への寄附金は、損金算入限度額の範囲内で損金算入をすることができます。

（相続財産のご寄附の場合）

相続または遺贈により財産を取得した方が取得した財産を相続税の申告期限内に当法人に対してご寄附された場合には控除の対象となります。

☞詳しくはお近くの税務署までお問い合わせください。

○「個人住民税における寄附金税額控除」制度について

仙台いのちの電話に対する寄附金は「個人住民税における寄附金税額控除」の対象に指定（宮城県・仙台市等）にされています。

*控除額等の詳細はお住まいの市町村にお問合せください。

令和3年4月1日現在

仙台いのちの電話資金ボランティア申込書

年 月 日

趣旨に賛同し、下記の○印の会員として申し込みます

1. 維持会員（個人） 円
2. 維持会員（団体） 円
3. 賛助会員（金額は自由）

<個人の場合>

ご氏名 _____
〒 _____

ご住所 _____

お電話 _____

<団体の場合>

団体・代表者名 _____
〒 _____

ご住所 _____

お電話 _____

※FAX 022(718)4431 または、郵送でお送りください。問い合わせは事務局 022(718)4401 まで。



仙台いのちの電話 相談電話 (24 時間・年中無休)

022-718-4343

社会福祉法人
仙台いのちの電話事務局

インターネット相談 <https://www.inochinodenwa.org/>
☎981-8691 仙台北郵便局私書箱 26 号
TEL : 022-718-4401 FAX : 022-718-4431
<http://sendai-inochi.jp.np.org/>

日本いのちの電話連盟加盟センター相談電話 ☆は 24 時間受信センター

旭川いのちの電話	0166-23-4343	浜松いのちの電話	053-473-6222
☆ 北海道いのちの電話	011-231-4343	岐阜いのちの電話	058-277-4343
あomorいのちの電話	0172-33-7830	☆ 名古屋いのちの電話	052-931-4343
〃 青森分室	〃	三重いのちの電話	059-221-2525
秋田いのちの電話	018-865-4343	滋賀いのちの電話	077-553-7387
盛岡いのちの電話	019-654-7575	☆ 京都いのちの電話	075-864-4343
☆ 仙台いのちの電話	022-718-4343	☆ 奈良いのちの電話	0742-35-1000
〃 石巻分室	〃	☆ 関西いのちの電話	06-6309-1121
山形いのちの電話	023-645-4343	神戸いのちの電話	078-371-4343
〃 庄内分室	〃	はりまいのちの電話	079-222-4343
福島いのちの電話	024-536-4343	和歌山いのちの電話	073-424-5000
〃 郡山分室	〃	鳥取いのちの電話	0857-21-4343
☆ 新潟いのちの電話	025-288-4343	鳥根いのちの電話	0852-26-7575
長野いのちの電話	026-223-4343	〃 石見分室	〃
〃 松本分室	0263-29-1414	山口いのちの電話	0836-22-4343
群馬いのちの電話	027-221-0783	☆ 岡山いのちの電話	086-245-4343
☆ 栃木いのちの電話	028-643-7830	☆ 広島いのちの電話	082-221-4343
足利いのちの電話	0284-44-0783	☆ 香川いのちの電話	087-833-7830
☆ 茨城いのちの電話	029-855-1000	愛媛いのちの電話	089-958-1111
〃 水戸分室	029-350-1000	高知いのちの電話	088-824-6300
☆ 埼玉いのちの電話	048-645-4343	☆ 北九州いのちの電話	093-653-4343
〃 川越分室	〃	☆ 福岡いのちの電話	092-741-4343
☆ 千葉いのちの電話	043-227-3900	☆ 佐賀いのちの電話	0952-34-4343
☆ 東京いのちの電話	03-3264-4343	長崎いのちの電話	095-842-4343
東京多摩いのちの電話	042-327-4343	☆ 熊本いのちの電話	096-353-4343
東京英語いのちの電話	03-5774-0992	☆ 大分いのちの電話	097-536-4343
☆ 川崎いのちの電話	044-733-4343	☆ 鹿児島いのちの電話	099-250-7000
☆ 横浜いのちの電話	045-335-4343	宮崎いのちの電話	0570-783-556
〃 SPANISH	045-336-2477	沖縄いのちの電話	098-888-4343
〃 PORTUGUESE	045-336-2488		
山梨いのちの電話	055-221-4343		
静岡いのちの電話	054-272-4343		

自殺予防いのちの電話 0120-783-556

毎月 10 日 (8 : 00 ~ 翌日 8 : 00)
毎日 (16 : 00 ~ 21 : 00)

ナビダイヤル 0570-783-556